

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	5-1-3			事業名	文化財施設維持保存事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
補修工事等実施施設数	1施設	2施設	3施設	4施設	5施設	5施設	
保全改修計画の策定	3施設	4施設	5施設	6施設	7施設	7施設	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 八窓庵復旧工事にあたっては、工事現場見学会実施時のアンケート等により、復旧後の活用方針を策定する際の参考とする予定である。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力]八窓庵の解説看板、パンフレットの更新は、茶道流派からの寄付金を充当した。 [人材協力]竣工時オープニング野点会の開催は茶道流派会員約20名の協力を得て実施した。 [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし) 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 八窓庵復旧工事にあたっては、工事現場見学会、工事経過パネル展、竣工時オープニング野点会などで情報発信に努めた。</p>							
評価(成果)				課題			
本市所有文化財施設を良好な状態で保存・活用し後世に継承させていくための整備・補修等事業を計画どおり実施することが出来た。				豊平館の耐震診断結果に基づく補強の実施については、施設の活用の検討と併せて、文化庁と協議を行いながら、進めていく必要がある。			
今後の事業の予定・方向							
豊平館の耐震診断結果を踏まえ、施設の活用の検討と併せて、文化庁と協議を行いながら、文化財的価値の保全と調和した耐震改修工事及びバリアフリー等の調査検討を行い、中期計画に盛り込んでいく必要がある。							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		5-1-3		事業名	文化財施設維持保存事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	79,807	19,794	30,224	56,175	186,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	7,809	0	7,809	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の	53,007	15,919	0	0	68,926	
一般財源	26,800	3,875	22,415	56,175	109,265		
予算	事業費	79,807	46,294	29,400	-	127,426	
	財源内訳						
	国・道支出金	6,715	0	1,750		8,465	
	市の債	0	0	0		0	
	その他の	53,007	43,994	0		68,926	
一般財源	20,085	2,300	27,650		50,035		
実績	事業費	63,726	45,884	-	-	109,610	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
	その他の	36,770	43,994			80,764	
一般財源	26,956	1,890			28,846		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				74.7%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
計画通り実施された。							
* 豊平館外壁修理塗装工事は、国庫補助対象に洩れ、修理を応急措置に止め、塗装工事を主体として一般財源の範囲内で実施している。							
* 予算と決算額の乖離は、八窓庵継続費の工事工程変更による。							
* 19年度予算には、八窓庵の18年度からの繰越分を含む。							
[20年度]							
計画通り実施。							
* 予算と決算額の乖離は、八窓庵継続費の工事工程変更による。							
[21年度]							
* 琴似屯田兵村兵村跡は単年度設計工事が困難と判断されたため21年度実施設計、22年度施工に変更した。							
* 19年度の豊平館耐震診断の結果、詳細調査と専門化委員会開催の必要性が発生したためこれを優先して追加し、時計台保全改修計画策定は先送りした。							
予算の計には、19年度から20年度への繰越分(28,075千円)を含まない。							